

活 力 あ ふ れ 感 性 息 づ く 芸 術 文 化 の ま ち 尾 道

こ う ほ う

おのみち

Onomichi City 平成26年(2014)

No.993
6月号



特集 防災 梅雨の大雨に備えよう!

もくじ

- 3 平成25年度文化庁長官表彰受賞
(文化創造都市部門)
- 4 特集 梅雨の大雨に備えよう!
- 6 消費税率の引き上げに伴う給付金のお知らせ
- 8 暮らしの窓
井戸水の管理/旅券の訂正方法の変更
/住まいの耐震化 ほか
- 10 健康・福祉
調理師試験受験案内/ロコモティブシンドローム予防講座/障害者出前教室
/御調地区保健福祉推進大会/尾道市医師会だより ほか
- 13 子育て
乳幼児健診・相談・講習会 ほか
- 15 スポーツ
プール・海開き ほか
- 16 芸術・文化
飯田純也プロの指導基/美美子ウィーク/尾道市美術展【後期】/彫刻教室/
尾道マンガ大賞展作品募集 ほか
- 19 情報アラカルト
水道メーターの取替/高校生を対象とした事業所説明会/体験型エンジョイトライアスロン尾道in瀬戸田/前期消防設備士試験/しまなみサイクルオアシス募集/因島水軍まつり参加チーム募集/市有地売却/市営住宅入居者募集/尾道市病院事業局看護職員募集/瀬戸内しまのわ2014 ほか
- 34 相談
- 36 協働通信シリーズ[®]/本因坊秀策囲碁まつり

今月の表紙



勢いよく地面を蹴って進む子どもたち。

5月3日に開催された「ランニングバイク選手権inいのしま2014」での1コマです。

ランニングバイクは概ね2～5歳くらいの子どもの向けに開発されたペダル等のない乗り物で、地面を蹴って前に進みます。



色々な種類の魚を捕まえたよ。

5月3日・4日、因島大浜町で「因島アメニティ公園まつり」が行われました。

体験小早や折り紙ヒコーキ大会などの催しがあり、中でも大きなプールに放された魚のつかみどりは子どもたちに大好評でした。



因島の除虫菊で線香をつくりました。

5月3日、因島フラワーセンターにて蚊取り線香の原料となる除虫菊を使った線香づくりのワークショップがありました。乾燥させた除虫菊などの粉にお湯を加え、練って形を整えます。



子ども太鼓で京都の小学校と交流

5月13日、因島土生町で子ども太鼓交流会がありました。約500人が鑑賞する中、今回は8団体、約200人の参加者が息のあったバチさばきで演奏を披露し、最後は全員で村上水軍の「跳楽舞」を踊りました。



鮮やかなウェアで快走～銀輪パラダイス～

5月24日・25日、向島から大三島を中心に第3回瀬戸内しまなみ海道サクリング尾道大会が開催されました。ボランティアスタッフのおもてなしも好評で、島の景色を楽しみながらしまなみ海道を駆け抜けました。



県内初

平成25年度文化庁長官表彰受賞(文化創造都市部門)

～青柳長官自ら平谷市長に授与～

5月14日、浄土寺「方丈・上之間」において、青柳文化庁長官から平谷市長に文化創造都市部門の表彰状と賞牌が手渡されました。

この賞は、文化芸術の持つ創造性を地域振興や観光・産業振興等に活用し、地域の特色を生かした文化芸術活動や社会課題の解決に向け、行政と住民との協働、行政と企業や大学との連携等に取り組み、特に顕著な成果をあげている市区町村に対し文化庁長官が表彰するものです。

尾道市については、官民連携による空き家再生事業、尾道市歴史文化基本構想および文化財保存活用計画の推進、フィルム・コミッション等を通じた映像文化の振興が評価されました。

青柳長官は、13日に市へ入り、14日にかけて、湊のやどONOMICHI U2(ユーツー)、あなごのねどこ、竹村家、浄土寺などを視察しました。

“尾道らしい式典”として、浄土寺「方丈・上之間」で行われた授与式には、多くの関係者が立ち会いました。



視察風景



授与式



図文化振興課(☎0848-20-7514)

特集 防災 梅雨の大雨に備えよう!



これから梅雨や台風のシーズンを迎えます。
 がけ崩れや河川の氾濫、高潮による浸水など、家庭や
 自主防災組織などで積極的に事前の防災対策をしておきましょう。

土砂災害の多くは、大雨が原因で起こります。1時間に20ミリ以上の強い雨が降ったり、降り始めてからの雨量が100ミリを超えると、土砂災害が起こりやすくなると言われています。

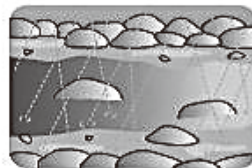
洪水は、大雨よりも少し遅れて起こります。また、がけ崩れなどは雨が止んだ後に起こることもありますので、大雨の後は何日か注意が必要です。

土砂災害の前触れ(前兆現象)とって、
 どんなことが起きるの?

土石流の前兆現象



①川の流が濁り、流木が混ざり始める



②雨は降り続けているのに川の水位が下がる



③山鳴りがする

地滑りの前兆現象



①沢や井戸の水が濁る



②地割れができる



③斜面から水が噴き出す

がけ崩れの前兆現象



①崖から小石がパラパラと落ちてくる



②崖から水が湧き出ている



③崖に割れ目が見える

(出典 内閣府)

雨量の目安



5~10ミリ

家の中にいても雨の音がよく聞こえます。地面にところどころ水溜りができます。



10~20ミリ

雨の音で、話し声がよく聞こえなくなります。地面一面に水溜りができます。



20~30ミリ

土砂降りです。小川や水路があふれたり、がけ崩れが起こったりする危険があります。



30ミリ以上

洪水や土砂災害の危険が大きいところでは避難を始めてください。

大雨警報

大雨警報は、大雨による重大な災害が発生するおそれがあると予想したときに発表します。対象となる重大な災害として、浸水災害や土砂災害などがあげられます。雨が止んでも、重大な土砂災害などのおそれ残っている場合は、発表を続けます。基準に達すると予想した区域に対して発表されます。

【尾道市の大雨警報発表基準】

◎浸水害 1時間雨量45ミリ ◎土砂災害 土壌雨量指数110

土壌雨量指数とは
降った雨が地中にどれだけ溜
まっているかを示したものだよ。



土砂災害警戒情報

雨が降ったら、「土砂災害警戒情報」に注意しましょう。土砂災害警戒情報は、大雨警報が発表された後、降雨によりさらに土砂災害の危険度が高まった場合、より一層の警戒を呼び掛けるため、都道府県と気象庁が共同で発表する情報です。

広島県は土砂災害の
おそれがある急傾斜地が全国
で一番多いんだ!



最新の気象情報を入手しましょう

テレビやラジオなどで最新の気象情報を入手し、早めの対策を行うことで風水害による被害を減らすことができます。外の様子を確認しに外出することは控えましょう。水の状態は急変することがあるので、河川や用水路、田などの状況を確認しに行くことは非常に危険です。

避難についての情報

市では大雨などで災害の発生するおそれがあるときは、「災害対策本部」を設置し、必要な場合は状況に応じて「避難準備情報」「避難勧告」「避難指示」の避難情報を発表します。情報は、防災行政無線、FMおのみち、防災情報メール、ホームページ、広報車などを通じてお届けします。

◎避難情報の種類

避難準備情報

**人的被害の発生する
恐れがある場合**

高齢者など避難行動に時間を要する人が避難行動を開始しなければならぬ段階

避難勧告

**人的被害の発生する
危険性が高い場合**

一般の人が避難行動を開始しなければならぬ段階

避難指示

**人的被害の発生する
危険性が非常に高い場合**

未だに避難していない人が直ちに避難行動を開始しなければならない段階

緊急性

■尾道市防災情報メール ～登録したアドレスに防災情報を配信します～

市では、台風や地震などの防災情報を、事前に登録していただいた携帯電話やパソコンのメールアドレスに配信します。ぜひご登録ください。

◆携帯電話で右のQRコードを読み取るか、宛先[cfm@io.dataeast.jp]、件名[b-onomichi]と入力後、メール送信して登録手続きを行ってください。(登録無料ですが、受信等通信料金は利用者負担です。)



docomo



au・SoftBank

■携帯電話各社の緊急速報サービスも導入しています

緊急速報「エリアメール」 (株)NTTドコモ

緊急速報メール「災害・避難情報」 [KDDI(株)]

緊急速報メールサービス [ソフトバンクモバイル(株)]

※対応機種携帯電話を受信設定しておくことで、緊急地震速報や自治体の災害情報が受信できます。(緊急地震速報は、気象庁が配信します。)

登録してね!

